

## 取扱説明書

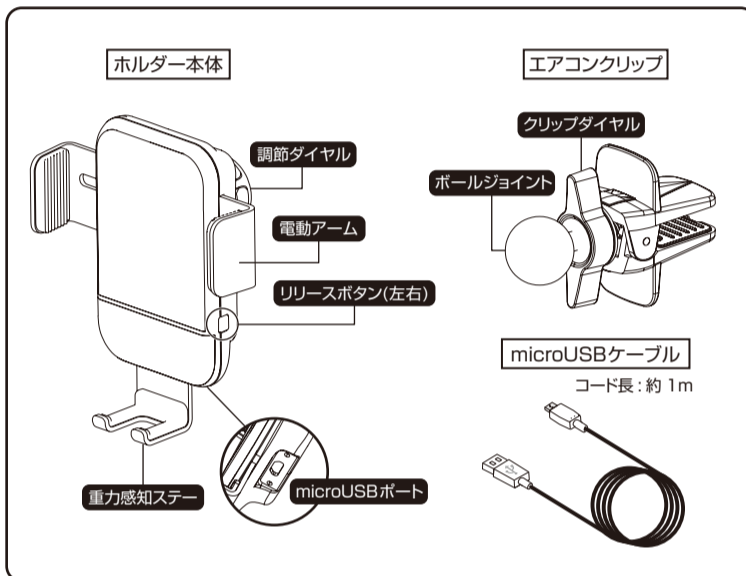
SINC  
WIRELESS

### はじめに

#### \*\*\* 安全にご使用いただくために

- 本製品をご使用いただく際は、走行前に予め本体がしっかりとお車に取り付けていられるかをご確認の上、お使い願います。
- 以下の警告・注意をお読みの上、正しくご使用ください。警告・注意に従わない場合など、誤ったご使用をされた際の事故、故障、破損などにつきましては、接続する充電機器も含めて当社では一切その責任、保証は負いかねます。

### 本製品の構成と名称、部品のはたらき



# 保証書

## SEIWA® D574

オートワイヤレスチャージホルダー 10W

この度は弊社製品をお買い求めいただきましてありがとうございます。ご使用前に本書(取扱説明書)をよく読み、製品を安全にお使いください。  
※この取扱説明書については、予告なしに変更することがあります。  
※製品改良のため、予告なく外觀または仕様の一部を変更することがあります。

## 1 安全上の注意

<b>警告</b>	この表示は、取扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。	
<b>注意</b>	この表示は、取扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。	
右の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。	<b>禁止</b> (してはいけないこと) 禁止を示します。	<b>強制指示</b> (必ず実行していただくこと) 指示を示します。

- 警告**  
本製品の取り付けには十分注意してください。  
取り付け、ご使用が困難な時、または、運転操作、視界の妨げ、エアバッグ付近、エアバッグ作動の妨げになる場合は無理に取り付けたりしないでください。事故や故障、破損の原因になります。
- 禁止**  
microUSBケーブルのプラグ部をアクセサリソケットの中に入れてください。  
感電や発火のおそれがあります。
- 禁止**  
火の中に投下したり、高温(70℃以上)の環境下に保管、放置しないでください。  
お車のダッシュボード上やグローブボックス内は直射日光の下では70℃以上の高温となりますので、ダッシュボード上及びグローブボックス内への保管等はやめてください。万が一高温になった場合や発煙、ショートがあった場合には、ただちにご使用を中止してください。
- 禁止**  
濡らさないでください。また、濡れた手でさわらないでください。  
本製品は非防水です。濡らしたり、雨、雪、霧などの状況下に屋外で使用しないでください。水などが内部に入ると、火災、発熱、感電、故障、けがなどの原因となります。
- 禁止**  
釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、強いショックを与えないでください。  
破裂、発火、発熱させる原因となります。
- 禁止**  
分解、改造、後加工をしないでください。  
火災、感電、故障、けがなどの原因となります。これらが起因する携帯電話機のトラブルに関して、当社は責任を負いかねます。また、コードを分解・切断しての直接配線などは絶対にやめてください。
- 禁止**  
走行中の運転者による本体の操作は絶対にやめてください。  
運転者による携帯電話の操作は事故などの原因となります。また、本製品の連続的な操作、取扱いも運転操作の妨げになりますのでやめてください。  
接続操作などは、お車を安全な場所に駐車しておこなってください。
- 禁止**  
コードを傷つけたり、きつく結んだり、乱暴に扱わないでください。  
感電、発火、発熱、故障、断線、けがの原因となります。
- 指示**  
DC 12V/24Vのマイナスアース車で使用してください。  
指定外の電源、電圧で使用すると、感電、発火、発熱、故障、けがの原因となります。
- 注意**  
ご使用前に、必ず接続機器のメモリの控えを取ってください。  
本製品の使用による接続機器内部及び接続されたメモリのデータ破損や消失に関する責任は負いかねます。
- 禁止**  
極端な低温(-20℃以下)での保管、放置はやめてください。  
製品の故障や、性能を損ねるおそれがあります。

- 禁止**  
本製品に物をかけたりしないでください。  
製品の故障や、性能を損ねるおそれがあります。
- 禁止**  
クリーニングするときに研磨剤入りの溶剤は使用しないでください。  
本製品に傷がつくおそれがあります。汚れた際は乾いた布で拭いてください。
- 指示**  
破損した時には、お車のヒューズボックスにあるすべてのヒューズに破損がないかを確認してください。  
車の機能(ヘッドライト、空冷ファンなど)に支障がないことを確認してください。
- 禁止**  
ホルダーの調節後はしっかりとダイヤルを締め付けてください。  
加減速時などに本製品が倒れたりして、接続機器やお車の内装、本製品の破損の原因となります。
- 禁止**  
本体のLED光源を直視しないでください。  
目の健康をそこねるおそれがあります。
- 禁止**  
エンジンをかけた状態で使用してください。  
車のバッテリー保護や本体ならびに接続機器内部の電子回路に影響を及ぼす可能性があるため、必ずエンジンをかけた状態で使用してください。
- 禁止**  
エアコンのオートスイング機構は作動させないでください。  
製品の故障や、性能を損ねるおそれがあります。
- 禁止**  
悪路を走行する場合はスマートフォンを置かないでください。  
携帯電話が落下するおそれがあります。
- 禁止**  
エアコンの風を直接スマートフォンにあてないでください。  
携帯電話が結露するおそれがあります。

### 無線充電に関するご注意

- 環境温度やスマートフォンの仕様により、満充電付近において充電が停止する場合があります。
- 充電完了前に充電が停止した場合は、充電をすぐに再開しない場合があります。
- 一定以上の温度になると、充電機能が停止したり、充電時間が長くなったりする場合がありますが、異常ではありません。温度が低下するまでお待ちください。
- 無線充電中は、スマートフォンのバイブレーター機能をOFFにし、動かさないでください。スマートフォンが振動により動き、充電完了できなかったり、落下したりするおそれがあります。
- 製品本体に別売りのmicroUSBケーブルを接続した状態で無線充電をしないでください。
- 充電する機器以外の無線充電機器どうしを30cm以内で近づけないでください。充電する機器を正しく検出できず、充電できない場合があります。
- テレビやラジオなどに雑音が入る場合は、テレビやラジオなどからなるべく離れた場所でご使用ください。また、ワンセグなどの受信状態が悪くなる場合があります。
- 無線充電時にスマートフォンのアプリケーションなどが作動すると、充電完了しない場合があります。
- 無線充電中はスマートフォンの電池が温くなる場合がありますが、異常ではありません。
- 充電完了後でも、長時間放置している場合は、電池残量が減少している場合があります。

▶ 本製品に関するお問い合わせは (トラブルシューティングで解決できないとき)

本製品に関するお問い合わせは…

☎ 0570 (039) 710

受付時間/AM10:00~PM5:30月曜日~金曜日(祝日休業)

〒273-0016 千葉県船橋市潮見町6-1

## 2 本製品取り付け方法

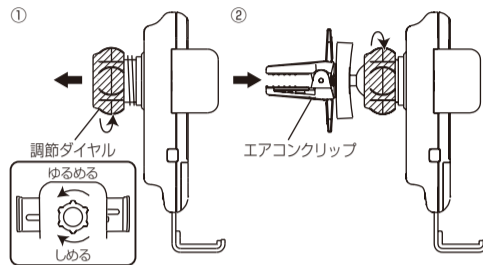
### 開封と内容物の確認

■開封後、箱側面の「セット内容」を参考に内容物の確認をお願いします。

### 「ホルダー本体」と「エアコンクリップ」の組み立て

■下図を参考に「ホルダー本体」と「エアコンクリップ」を組み立ててください。

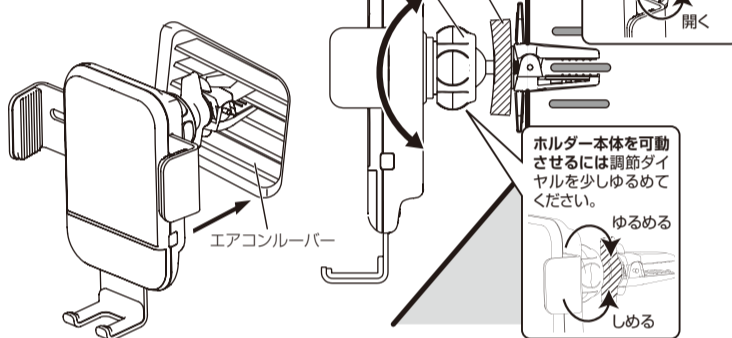
- ①本体背面の調節ダイヤルを本体背面側から見て反時計回りに回してゆるめてください。
- ②エアコンクリップのボールジョイント部分を内側の穴に合わせてカチッと音が鳴るまで奥へはめてください。はめたまま、調節ダイヤルが止まるまで正面から見て反時計回りに回してください。



### 取り付け方法

■エアコンルーバーをエアコンクリップではさんで固定します。

- ①クリップダイヤルを回してエアコンクリップを開いてください。
- ②エアコンクリップをエアコンルーバーにはさみ、クリップダイヤルを回してエアコンクリップを閉じて固定させてください。
- ③調節ダイヤルを少し緩めてホルダー本体の向きを決めて調節ダイヤルをしめてください。



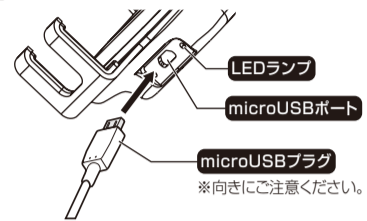
## 3 ご使用方法

### ホルダー本体と付属のmicroUSBケーブルを接続する

■ホルダー本体のmicroUSBポートに、付属のケーブルのmicroUSBプラグを接続してください。  
※コネクタを接続すると右側のLEDランプが紫色に点灯します。

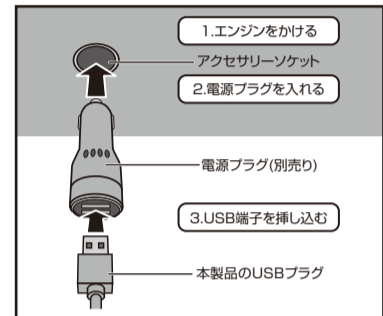
- 通電時は紫色に点灯し、通電後3秒後に消灯します。
- 充電時は青色に常時点灯します。
- エラー時は赤色に点滅します。

※スマートフォンが正しく置かれていない、スマートフォン以外の金属物が接している場合などにエラー反応します。  
※付属のmicroUSBケーブル以外での動作保証はいたしません。

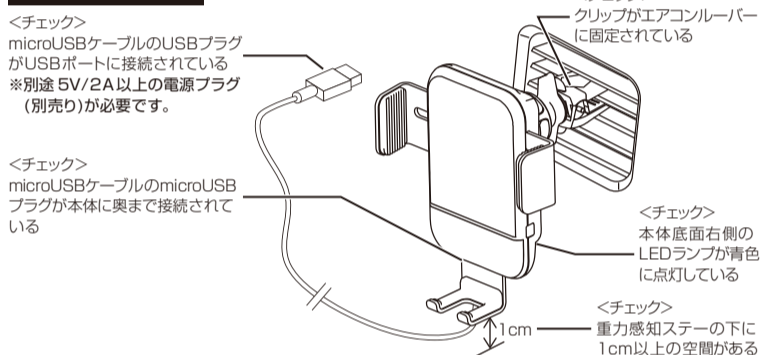


### USB端子の接続

- 最初にエンジンOFFの状態でお車のUSBポート内のゴミ、ホコリ等をよく取り除いてください。汚れたままUSBプラグを差し込むと接触不良の原因になります。
- 本体ならびに接続機器内部の電子回路に影響を及ぼす可能性があるため、お車のエンジンをかけてからUSBプラグを差し込んでください。
- 9V/2A以上の充電器で最大10Wの出力となります。(10Wの急速充電には、Qualcomm QuickCharge Ver.2.0以上の電源プラグが必要です。)
- ※USBプラグの根元を持ってUSBポートに対し水平にゆっくり抜き差ししてください。



### 取り付けイメージ



### 取付けに関するご注意

- 必ず車を安全な場所に停車してから、機器の接続を行ってください。
- 取り付け作業を行う際は、エアコンをOFFにしてください。
- お車によってはエアコン取り付け、取り外しの際に、エアコンルーバーを破損したりしないよう十分注意して作業してください。
- 運転操作の妨げやエアバッグ作動時に影響がないよう取り付けしてください。本製品の取り付け、ご使用が困難な場合は無理に取り付けしないでください。
- 取り付け本体可動部の角度を調節し、設置場所の予備検査を予め行ってください。
- ※特に運転席側のエアコンルーバーに取り付ける際は、ウインカーレバー等に干渉しないことを確認してから取り付けしてください。
- 重力感知ステータの下に1cm以上の空間があることを確認してから取付けてください。

### 取付け位置について

下記及び本製品のパッケージ記載の取扱い説明に従わない場合など、誤ったご使用での事故、故障、破損などにつきましては、当社では一切その責任を負いかねます。

国土交通省の定める「道路運送車両の保安基準」の改正(平成17年1月1日)に伴い、下記の範囲内の前方視界を確保することが義務付けられています。  
本製品(およびスマートフォン・タブレット類)を取り付ける際は、下図を参考に、運転者の前方視界を妨げないように取り付けしてください。

### 前方視界基準(抜粋)

※2019年1月調べ

#### 1.対象車種

- 専ら乗用の用に供する自動車(乗車定員11人以上のものを除く。)
- 車両総重量が3.5トン以下の貨物自動車(いずれも使用過程車を含む。)

#### 2.適用時期:平成17年1月1日より

#### 3.基準概要

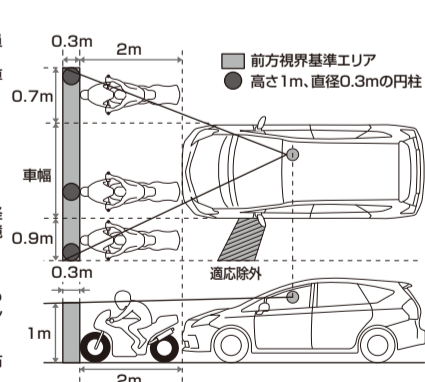
#### (1)要件

- 自動車の前方2mにある高さ1m、直径0.3mの円柱(6歳児を模したものを鏡等を用い直接視認できること。)

#### (2)適用除外

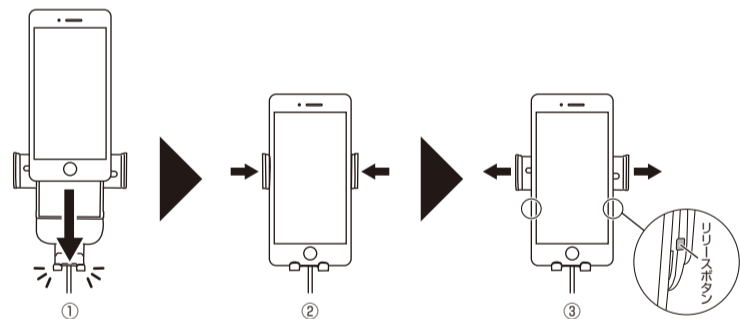
- Aピラー(窓枠のうち車両最前にあるもの)ワイパー及びステアリングホイールにより死角となる部分。

※いずれの基準も左ハンドルの場合には左右逆となります。



### スマートフォンの置き方・取り外し方

- ①スマートフォンを重力感知ステータに載せてください。
  - ②重力を感じて左右のアームが自動で閉じます。
  - ③スマートフォンを取り外す際は、両サイドにあるリリースボタンのどちらかを指でタッチすると電動アームが開きます。
- ※エンジンOFFする前に、スマートフォンを取り外してください。



## 4 困ったときは…(トラブルシューティング)

●故障かな?と思ったときは、お問い合わせいただく前に、本取扱説明書をもう一度読みになり、操作に誤りがないかお確かめください。また、次の項目をご確認ください。

症状や疑問点	確認していただくこと
本体LEDランプが紫色に点灯しない	USBプラグやmicroUSBプラグがしっかり接続されているか確認してください。 アクセサリーソケットや各接続ポートに電気が来ているか確認してください。
スマートフォンを重力感知ステータに載せてもアームが動かない	ケーブルが破損していないか確認してください。 ケーブルの差し込みが緩くないか確認してください。 スマートフォンの取り付け位置がずれていないか確認してください。 ご使用した環境の温度が高すぎる、または低すぎるか確認してください。 重力感知ステータが何か干渉したりひっかかっているか確認してください。
リリースボタンを指でタッチしても電動アームが開かない	通電しているか確認してください。 ※USBケーブルを介して本体に電力が供給されていないときは電動アームは開閉動作しません。
充電されない	LEDランプの色を確認してください。 電源プラグ(別売り)の仕様が5V/2A以上か確認してください。 アプリの消費電力が充電の電力より多いと充電されません。